

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

記入日：西暦 2021 年 6 月 23 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030404	臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名鉄病院臨床研修病院群 番号 030404
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ カタギリ コウジ 氏名(姓) 片桐 (名) 康二		役職 (内線 6267) (直通電話 (052) 551-6121) e-mail: kouji.katagiri@nrr.meitetsu.co.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)	フリガナ ナゴヤ鉄道健康保険組合メイテツホウイン 名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 (基幹型、協力型記入)	〒 4 5 1 - 8 5 1 1 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市西区栄生 2-26-11 電話：(052) 551-6121 F A X：(052) 551-6711 二次医療圏 の名称：名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法人の名称) (基幹型、協力型記入)	フリガナ ナゴヤ鉄道健康保険組合 リンチョウ タカギ ヒデキ 名古屋鉄道健康保険組合 理事長 高木英樹		
4. 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) (基幹型、協力型記入)	〒 4 5 1 - 0 0 5 2 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市西区栄生 2-26-11 電話：(052) 626-5333 F A X：(052) 626-5772		
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型、協力型記入)	フリガナ コイ ノブキ 姓 細井 名 延行		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (基幹型記入)	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス (基幹型、協力型記入)	http://www.meitetsu-hospital.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 2 ー

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 (基幹型・協力型記入)		常勤：88名、非常勤（常勤換算）：3.5名 計（常勤換算）：91.5名、医療法による医師の標準員数：19.7名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 (基幹型・協力型記入)	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年2月1日、告示番号：第67号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	① 有 (218.25) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：10,195 件（うち診療時間外：8,278 件） 1日平均件数：27.9 件（うち診療時間外：22.6 件） 救急車取扱件数：5,460 件（うち診療時間外：3,772 件）
	診療時間外の勤務体制	医師：3名、看護師及び准看護師：3名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
救急医療を提供している診療科		内科系 ① 有 0. 無 外科系 ① 有 0. 無 小児科 ① 有 0. 無 その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） (基幹型・協力型記入)		1. 一般：373 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (基幹型・協力型記入)		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） (基幹型・協力型記入)		1. 一般：14.4 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 (基幹型・協力型記入)		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 (基幹型・協力型記入)	開催回数	前年度実績：6回、今年度見込：6回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績：2件、今年度見込：4件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (基幹型・協力型記入)	研修医の宿舎	① 有（単身用：12 戸、世帯用：0 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	① 有（1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 (基幹型・協力型記入)	図書室の広さ	(75) m ²
	医学図書数	国内図書：3300 冊、国外図書：100 冊
	医学雑誌数	国内雑誌：60 種類、国外雑誌：30 種類
	図書室の利用可能時間	9:00 ~ 17:00 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline 等の文献データベース (① 有 0. 無)、教育用コンテンツ (① 有 0. 無)、 その他 ()
	医学教育用機材の整備状況	利用可能時間 (0:00 ~ 24:00) 24 時間表記 医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無、 その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職 診療に関する諸記録の管理方法 診療録の保存期間 診療録の保存方法	フリガナ イマカワ タカハル 氏名(姓) 今川 (名) 隆晴 役職 診療支援担当 リーダー ① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:) (10) 年間保存 1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)													
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況 安全管理部門の設置状況 患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	① 有 () 名 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。 職員：専任 (1) 名、兼任 (29) 名 主な活動内容：例「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 患者相談窓口の責任者の氏名等： フリガナ ホツタ ハルミ 氏名(姓) 堀田 (名) 晴美 役職 看護係長 対応時間 (0:00 ~ 24:00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：① 有 0. 無 ① 有 0. 無 指針の主な内容：「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 年 (12) 回 活動の主な内容：「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の共有」と「対策の協議・立案」 年 (14) 回 研修の主な内容：全職員および関係職種を対象とした医療事故の防止のための講演会の実施 医療機関内における事故報告等の整備：① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容：院内視察、危険箇所の点検・改良、人工呼吸器の定期点検の実施、各種医療機器の使用講習会の実施等													
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了： 6 名 中断： 0 名														
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>				前々年度	前年度	当該年度	1 年	6	7	7	2 年	6	6	7
	前々年度	前年度	当該年度												
1 年	6	7	7												
2 年	6	6	7												
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出 患者数から算出	許可病床数 (373) 床 ÷ 10 = (37) 名 年間入院患者数 (7547) 人 ÷ 100 = (75.5) 名													
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 → 募集定員加算 0 名 → 0 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ ① 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。														

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院 3

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士： 名(常勤： 名、非常勤： 名)	
		2. 作業療法士： 名(常勤： 名、非常勤： 名)	
		3. 臨床心理技術者： 名(常勤： 名、非常勤： 名)	
		9. その他の精神科技術職員： 名(常勤： 名、非常勤： 名)	
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)		☒ 有 (評価実施機関名：卒後臨床研修評価機構 (2019 年 12 月 13 日)) ☐ 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。	
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名鉄病院医師臨床研修プログラム プログラム番号：030404406	
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1 年次：6 名、2 年次：6 名	
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ カタギリ コウジ 氏名(姓) (名) 片桐 康二 所属 研修管理室 役職 主務 電話：(052) 551-6121 FAX：(052) 551-6711 e-mail：kouji.katagiri@nrr.meitetsu.co.jp URL：http://www.meitetsu-hospital.jp/	
	資料請求先	住所 〒451-8511 (愛知 都・道・府・県) 名古屋市西区栄生 2-26-11 担当部門 担当者氏名 研修管理室 フリガナ 姓 片桐 名 康二 電話：(052) 551-6121 FAX：(052) 551-6711 e-mail：kouji.katagiri@nrr.meitetsu.co.jp URL：http://www.meitetsu-hospital.jp/	
	募集方法	☒ 公募 2. その他(具体的に：)	
	応募必要書類 (複数選択可)	☒ 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 ☒ 健康診断書、5. その他(具体的に：)	
	選考方法 (複数選択可)	☒ 面接 ☒ 筆記試験 ☒ その他(具体的に：小論文)	
	募集及び選考の時期	募集時期： 7 月 1 日頃から 選考時期： 7 月 30 日頃から	
	マッチング利用の有無	☒ 有 ☐ 無	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 5 ー

病院施設番号：030404 臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入) 名鉄病院医師臨床研修プログラム		概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2020年 4月 30日)		
30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) フリガナ コバヤ ヒロキ 氏名(姓) 小林 氏名(名) 裕幸 所属 名鉄病院 役職 副院長 (副プログラム責任者) 1. 有() 名 0. 無		
31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入		
32. インターネットを用いた評価システム		1. 有() EP0C 2. その他() 0. 無 EP0C 使用予定		
33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦2022年 4月 1日		
34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。		
	常勤・非常勤の別	2. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(312500円) 賞与/年(931800円) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(335500円) 賞与/年(1322300円)		
	勤務時間	時間外手当：1. 有 0. 無 休日手当：1. 有 0. 無 基本的な勤務時間(8:50 ~ 17:50) 24時間表記 休憩時間(1時間) 時間外勤務の有無：1. 有 0. 無		
	休暇	有給休暇(1年次：11日、2年次：12日) 夏季休暇(1. 有 0. 無) 年末年始(1. 有 0. 無) その他休暇(具体的に：誕生日休暇 年間 1日)		
	当直	回数(約 5回/月)		
	研修医の宿舎(再掲)	1. 有(単身用：12戸、世帯用：0戸) 0. 無(住宅手当：円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室(再掲)	1. 有(1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
	社会保険・労働保険	公的医療保険(組合健康保険) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用(1. 有 0. 無) 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険(1. 有 0. 無)		
	健康管理	健康診断(年 2回) その他(具体的に)		
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入(1. する 0. しない) 個人加入(1. 強制 0. 任意)		
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無		
	35. 研修医手帳(基幹型記入)		1. 有 0. 無	
	36. 連携状況(基幹型記入)		* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院（愛知県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋	名鉄病院 (病院施設番号:030404)		愛知県	名古屋		名古屋第一赤十字病院 (病院施設番号:030401)		愛知県	名古屋		名古屋市千種保健センター (病院施設番号:033402)		名鉄病院医師臨床研修 プログラム	7
				愛知県	名古屋		愛知県精神医療センター (病院施設番号:030417)		愛知県	名古屋		名古屋市東保健センター (病院施設番号:033403)			
				愛知県	尾張東部		愛知医科大学病院 (病院施設番号:030420)		愛知県	名古屋		名古屋市北保健センター (病院施設番号:033404)			
				愛知県	名古屋		医療法人資生会 八事病院 (病院施設番号:030810)		愛知県	名古屋		名古屋市西保健センター (病院施設番号:033405)			
				愛知県	名古屋		名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター (病院施設番号:030915)		愛知県	名古屋		名古屋市中村保健センター (病院施設番号:033406)			
				愛知県	名古屋		愛知県済生会リハビリテー ション病院 (病院施設番号:031044)		愛知県	名古屋		名古屋市中保健センター (病院施設番号:033407)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		名古屋市昭和保健センター (病院施設番号:033408)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		名古屋市瑞穂保健センター (病院施設番号:033409)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		名古屋市熱田保健センター (病院施設番号:033410)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		名古屋市中川保健センター (病院施設番号:033411)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

マスブン医院(あま市甚目寺)、老人保健施設 満天星(清須市西枇杷島町)、尾関医院(清須市西枇杷島町)は医療圏は違いますが、当院所在地（名古屋市西区）に隣接する近隣の医療機関で診療上のかかわりも深く、地域医療、地域保健の研修施設として適切と考え、研修協力施設に登録しております。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に結めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

2

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院（愛知県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋	名鉄病院 (病院施設番号:030404)							愛知県	名古屋		名古屋市港保健センター (病院施設番号:033412)		名鉄病院医師臨床研修プログラム	7
									愛知県	名古屋		名古屋市南保健センター (病院施設番号:033413)			
									愛知県	名古屋		名古屋市守山保健センター (病院施設番号:033414)			
									愛知県	名古屋		名古屋市緑保健センター (病院施設番号:033415)			
									愛知県	名古屋		名古屋市名東保健センター (病院施設番号:033416)			
									愛知県	名古屋		名古屋市天白保健センター (病院施設番号:033417)			
									愛知県	海部		マスブン医院 (病院施設番号:033698)			
									愛知県	尾張中部		老人保健施設 満天星 (病院施設番号:041050)			
									愛知県	名古屋		松葉内科 (病院施設番号:041052)			
									愛知県	名古屋		医療法人心月会 じょうど医院 (病院施設番号:056279)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

マスブン医院(あま市甚目寺)、老人保健施設 満天星(清須市西枇杷島町)、尾関医院(清須市西枇杷島町)は医療圏は違いますが、当院所在地（名古屋市西区）に隣接する近隣の医療機関で診療上のかかわりも深く、地域医療、地域保健の研修施設として適切と考え、研修協力施設に登録しております。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

3

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院（愛知県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋	名鉄病院 (病院施設番号:030404)							愛知県	名古屋		医療法人 古山医院 (病院施設番号:056614)		名鉄病院医師臨床研修 プログラム	7
									愛知県	尾張中部		尾関医院 (病院施設番号:096280)			
									愛知県	名古屋		医療法人 桜井医院 (病院施設番号:106023)			
									愛知県	名古屋		リウゲ内科 小田井クリニッ ク (病院施設番号:106024)			
									愛知県	名古屋		坂倉医院 (病院施設番号:126878)			
									愛知県	名古屋		窪田クリニック (病院施設番号:126888)			
									愛知県	名古屋		まごころ在宅医療クリニック (病院施設番号:126889)			
									愛知県	名古屋		あおい在宅診療所 (病院施設番号:147735)			
									愛知県	名古屋		クリニックかけはし (病院施設番号:168395)			
									愛知県	名古屋		かとう医院 (病院施設番号:178447)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

マスブン医院(あま市甚目寺)、老人保健施設 満天星(清須市西枇杷島町)、尾関医院(清須市西枇杷島町)は医療圏は違いますが、当院所在地（名古屋市西区）に隣接する近隣の医療機関で診療上のかかわりも深く、地域医療、地域保健の研修施設として適切と考え、研修協力施設に登録しております。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 6 回）

病院施設番号：030404 臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

氏名	所属	役職	備考
ホソイ ノブユキ	名鉄病院	院長	研修管理委員長
細井 延行			
コバヤシ ヒロユキ	名鉄病院	副院長	プログラム責任者、指導医
小林 裕幸			
ニシオ ユウジ	名鉄病院	部長	指導医
西尾 雄司			
イチハラ ヨシオ	名鉄病院	部長	指導医
市原 義雄			
タケダ キンイチ	名鉄病院	部長	指導医
竹田 欽一			
カミヤ タカシ	名鉄病院	医師	上級医
神谷 高志			
カワジ ナオミ	名鉄病院	看護課長	
河路 なおみ			
ムトウ タツヤ	名鉄病院	薬剤部長	
武藤 達也			
ハットリ タダシ	名鉄病院	係長（臨床検査技師）	
服部 正			
サトウ ノブシゲ	名鉄病院	主任（診療放射線技師）	
佐藤 信成			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 6 回）

病院施設番号：030404 臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

氏名	所属	役職	備考
ホリオカ オサム	名鉄病院	事務部長	
堀岡 整			
ゴトウ マサキ		外部委員(西区医師会長)	
後藤 正己			
ミゾロギ イサム		外部委員(名古屋鉄道健康保険組合 常務理事)	
溝呂木 勇			
シモカタ タツユキ	マスブン医院	院長	研修実施責任者
下方 辰幸			
マツバ シュウゾウ	松葉内科	院長	研修実施責任者
松葉 周三			
ホッタ リョウ	老人保健施設 満天星	施設長	研修実施責任者
堀田 良			
オゼキ ノリシゲ	尾関医院	院長	研修実施責任者
尾関 規重			
リュウゲ ジロウ	リウゲ内科 小田井クリニック	院長	研修実施責任者
龍華 二郎			
サクライ サトシ	医療法人 桜井医院	院長	研修実施責任者
桜井 敏			
モリ ミツハル	医療法人心月会 じょうど医院	院長	研修実施責任者
森 光春			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 6 回）

病院施設番号：030404 臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

氏名		所属	役職	備考
マツモト ミツヒロ		名古屋市千種保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
松本	光弘			
ミヨシ コウジ		名古屋市東保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
三好	幸次			
カナダ セイイチ		名古屋市北保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
金田	誠一			
キノシタ セツコ		名古屋市西保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
木下	節子			
カミヤ ミホ		名古屋市中村保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
神谷	美歩			
ヤマダ ケイイチ		名古屋市中保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
山田	敬一			
クズシマ キヨタカ		名古屋市昭和保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
葛島	清隆			
ヤスフク サユリ		名古屋市瑞穂保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
安福	小由里			
ナツダ ヒロミキ		名古屋市熱田保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
夏田	洋幹			
イトウ ヤスノリ		名古屋市中川保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
伊藤	恭典			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 6 回）

病院施設番号：030404 臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

氏名	所属	役職	備考
キムラ タカシ	名古屋市港保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
木村 隆			
マツバラ フミオ	名古屋市南保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
松原 史朗			
クラタ ヨシクニ	名古屋市守山保健センター	保健センター指導医	研修実施責任者
倉田 吉國			
ゴシマ アキラ	名古屋市緑保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
五島 明			
ホソノ アキヒロ	名古屋市名東保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
細野 晃弘			
ハセベ テツヤ	名古屋市天白保健センター	保健センター所長	研修実施責任者
長谷部 哲也			
ツダ ヒロユキ	名古屋第一赤十字病院	第三産婦人科部長	研修実施責任者
津田 弘之			
セノオ キョウジ	名古屋市立西部医療センター	院長代行	研修実施責任者
妹尾 恭司			
ヨネダ チカコ	愛知県済生会リハビリテーション病院	部長	研修実施責任者
米田 千賀子			
フジワラ ヨシヒロ	愛知医科大学病院	教授	研修実施責任者
藤原 祥裕			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 6 回）

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

氏名		所属	役職	備考
ヨシダ シンイチ		医療法人資生会 八事病院	副院長	研修実施責任者、指導医
吉田	伸一			
ハブチ チカコ		愛知県精神医療センター	総合医療部長	研修実施責任者、指導医
羽瀧	知可子			
トクダ マモル		徳田クリニック	院長	研修実施責任者、指導医
徳田	衛			
イワオ ヤスコ		まごころ在宅医療クリニック	院長	研修実施責任者、指導医
岩尾	康子			
サカクラ カズヨシ		坂倉医院	院長	研修実施責任者
坂倉	一義			
キマタ タカヤ		あおい在宅診療所	院長	研修実施責任者、指導医
木股	貴哉			
ヨコツカ タロウ		クリニックかけはし	院長	研修実施責任者、指導医
横塚	太郎			
コヤマ アキオ		医療法人 古山医院	院長	研修実施責任者
古山	明夫			
カトウ シンジ		かとう医院	院長	研修実施責任者
加藤	眞司			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

病院施設番号：030404

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 醉 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					皮 膚 科	泌 尿 器 科	耳 鼻 咽 喉 科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	3,261	(10,195)	1,887		640	()	()	69					42	1,129	339	7,547
年間新外来患者数	7,168		3,410		681			470					1,488	1,555	1,284	16,961
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	399.1 (255)	()	115.8 (255)	()	23.3 (255)	()	()	26.0 (255)	()	()	()	()	55.9 (255)	71.7 (255)	36.6 (255)	
平均在院日数	18.0		14.4		4.5			5.8					19.4	9.0	7.1	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	29 (12)	1 (1)	16 (10)	2 (2)	5 (1)	()	()	3 (1)	()	()	()	()	2 (0)	6 (2)	3 (1)	88 (31)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

病院施設番号：030404

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					眼 科	放 射 線 科	病 理	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()						180			
年間新外来患者数													351	554		
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	65.3 (255)	2.5 (255)	()	
平均在院日数													3.6			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	3 (0)	1 (0)	1 (0)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院

病院施設番号：030404

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					予 防 接 種	研 修 医		
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()									
年間新外来患者数																
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	2 (1)	14 (0)	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院						
								病院施設番号：030404						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	内科	4	2	4	3	2	4	2	5	4	4	4	4	
名鉄病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1						
名鉄病院	外科	1	2	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2	1
名鉄病院	麻酔科	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	
名鉄病院	小児科				1		1	1		1	1	1	1	
総合上飯田第一病院	小児科	1	1	1										
	小児科合計	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	
名鉄病院	産婦人科			0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院						
								病院施設番号：030404						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	内科	4	2	4	3	2	4	2	5	4	4	4	4	
名鉄病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1						
名鉄病院	外科	1	2	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2	1
名鉄病院	麻酔科	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	
名鉄病院	小児科				1		1	1		1	1	1	1	
総合上飯田第一病院	小児科	1	1											
	小児科合計	1	1		1		1	1		1	1	1	1	
名鉄病院	産婦人科			0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋第一赤十字病院
病院施設番号：030401

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				2759 (1149)	()									2759
年間新外来患者数						2248										2248
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	88.5 (242)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数						7.9										
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	19 (7)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	19 (7)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分) 研修予定はありません。								臨床研修病院の名称：名古屋第一赤十字病院						
								病院施設番号：030401						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	産婦人科													

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分) 研修予定はありません。									臨床研修病院の名称：名古屋第一赤十字病院					
									病院施設番号：030401					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	産婦人科													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：愛知県精神医療センター

病院施設番号：030417

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()		895							895
年間新外来患者数									902							902
1 日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	210. 6 (243)	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数									73. 6							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	20 (12)	()	()	()	()	()	()	20 (12)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：愛知県精神医療センター						
								病院施設番号：030417						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	精神科	1	1				1	1			1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：愛知県精神医療センター						
								病院施設番号：030417						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	精神科	1	1				1	1			1			

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：愛知医科大学病院
病院施設番号：030420

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()		1		()	()									1
年間新外来患者数				54												54
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	30.4 (248)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数				0.0												
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	28 (6)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	28 (6)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分) 研修予定はありません。								臨床研修病院の名称：愛知医科大学病院						
								病院施設番号：030420						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	麻酔科													

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分) 研修予定はありません。									臨床研修病院の名称：愛知医科大学病院					
									病院施設番号：030420					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	麻酔科													

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：八事病院

病院施設番号：030810

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()		1303							1303
年間新外来患者数									1195							1195
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	173.4 (244)	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数										109.0						
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	16 (4)	()	()	()	()	()	16 (4)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分) 研修予定はありません。								臨床研修病院の名称：八事病院						
								病院施設番号：030810						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	精神科							1		1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

1 2. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分) 研修予定はありません。									臨床研修病院の名称：八事病院					
									病院施設番号：030810					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	精神科							1		1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

病院施設番号：030915

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				2010 (1160)	()									2010
年間新外来患者数						1953										1953
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	119.5 (243)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数						7.0										
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	8 (3)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	8 (3)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター						
								病院施設番号：030915						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	産婦人科			1	1	0.5	0.5	0.5						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター						
								病院施設番号：030915						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	産婦人科			1	1	0.5	0.5	0.5						

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。



12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：愛知県済生会リハビリテーション病院

病院施設番号：030401

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科			
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()						1075			1075
年間新外来患者数	451												186			637
1 日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	1.85 (244)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	0.76 (244)	()	()	
平均在院日数													58.4			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	7 (0)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	4 (0)	()	()	11 (0)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分) 研修予定はありません。								臨床研修病院の名称：愛知県済生会リハビリテーション病院						
								病院施設番号：030401						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分) 研修予定はありません。								臨床研修病院の名称：愛知県済生会リハビリテーション病院						
								病院施設番号：031044						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名鉄病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：

病院施設番号：030404

臨床研修病院の名称：名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

臨床研修病院群番号：0304044

臨床研修病院群名：名鉄病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名鉄病院医師臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	①内科、救急、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科を必修とし、プライマリケアに必要な、広範な基本的診療能力を身に着けることができます。 ②救急に関しては、平日昼間の勤務時間内の救急車対応および、休日、夜間の救急外来における研修を組み合わせ、軽症から重症までの幅広い救急対応を学ぶことができます。 ③地域医療研修においては、当院と密接な連携関係にある、当地区の医療機関での研修をおこない、当地区の地域医療の実情および、地域医療連携の実際を学ぶことができます。 ④選択研修期間を40週とし、この間に、将来の進路に対する希望を見据えたより深い診療能力を身につけることができます。 ⑤定期的に研修医に対する教育の場を設け、常に最新の知識、情報を学ぶことができます。
3. 臨床研修の目標の概要	医療人として必要な基本的姿勢・態度を習得するために、研修医が適切な指導医のもとでプライマリ・ケアに必要な幅広い知識と能力を得るとともに生涯学習の精神を保ち、常に進歩する医学に対応できる知識と技術の習得法を学びます。患者・医師関係においては医療を受ける人々の人格を尊重し、医療内容をよく説明し、信頼を得るようにするとともに医療の社会的重要性、高い公共的役割を会得します。これらの目的を達するために研修医は指導医とともに医療関係者と協力して医療につくし、医療の安全管理の方策を身につけ、診療計画の立案実行を行います。このようにして医師としての幅広い資質の向上を図ることが本研修プログラムの目標であります。
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 3年間の専門研修をおこなっています。

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030404	名鉄病院	24 週	2 週
	救急部門	030404	名鉄病院	4 週	
	地域医療		下記いずれかの複数施設で	4 週	一般外来 2 週 在宅診療 1 週
		033698	マスブン医院		
		041052	松葉内科		
		096280	尾関医院		
		106024	リウゲ内科 小田井クリニック		
		106023	医療法人 桜井医院		
		056279	医療法人心月会 じょうど医院		
		031044	愛知県済生会リハビリテーション病院		
		126878	坂倉医院		
		126889	まごころ在宅医療クリニック		
		126888	徳田クリニック		
		147735	あおい在宅診療所		
		056614	医療法人 古山医院		
		168395	クリニックかけはし		
		178447	かとう医院		
	外科	030404	名鉄病院	12 週	
	小児科	030404	名鉄病院	4 週	2 週
	産婦人科		当院および下記 2 施設のうち 1 施設で	4 週	
030404		名鉄病院			
030401		名古屋第一赤十字病院			
030915		名古屋市立西部医療センター			
精神科		下記 2 施設を選択して	4 週		
	030417	愛知県精神医療センター			
	030810	医療法人資生会 八事病院			
病院で	麻酔科		下記 2 施設を選択して	8 週	

定めた 必修 科目		030404	名鉄病院		
		030420	愛知医科大学病院		
選択 科目	内科	030404	名鉄病院	40 週	
	外科	030404	名鉄病院		
	小児科	030404	名鉄病院		
	産婦人科	030404	名鉄病院		
	救急部門	030404	名鉄病院		
	麻酔科	030404	名鉄病院		
	麻酔科	030420	愛知医科大学病院		
	耳鼻咽喉科	030404	名鉄病院		
	眼科	030404	名鉄病院		
	泌尿器科	030404	名鉄病院		
	皮膚科	030404	名鉄病院		
	放射線科	030404	名鉄病院		
	病理診断科	030404	名鉄病院		
	保健・医療行政	041050	老人保健施設 満天星		
	保健・医療行政	033402	名古屋市千種保健センター		
	保健・医療行政	033403	名古屋市東保健センター		
	保健・医療行政	033404	名古屋市北保健センター		
	保健・医療行政	033405	名古屋市西保健センター		
	保健・医療行政	033406	名古屋市中村保健センター		
	保健・医療行政	033407	名古屋市中保健センター		
	保健・医療行政	033408	名古屋市昭和保健センター		
	保健・医療行政	033409	名古屋市瑞穂保健センター		
	保健・医療行政	033410	名古屋市熱田保健センター		
	保健・医療行政	033411	名古屋市中川保健センター		
	保健・医療行政	033412	名古屋市港保健センター		
	保健・医療行政	033413	名古屋市南保健センター		

	保健・医療行政	033414	名古屋市守山保健センター		
	保健・医療行政	033415	名古屋市緑保健センター		
	保健・医療行政	033416	名古屋市名東保健センター		
	保健・医療行政	033417	名古屋市天白保健センター		
			上記を適宜選択して		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 91 週
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 7 週
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 80 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
救急研修は 1 ヶ月の救急研修と 2 年間通じての休日・夜間救急（月 5 回程度）をおこないます。
1 ヶ月の産婦人科研修のうち分娩は協力病院で 2 週間おこないます。選択研修は上記の選択科目、施設の中から選択できます。当院における必修研修のみでは臨床研修の到達目標の達成に不十分な項目に関しては、選択研修において補足します。
ローテーション研修とは別に病理解剖が実施される際に、病理解剖に参加し、CPC レポートの作成、CPC における発表などをおこないます。当院では院内で CPC を定期的に開催します。

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

臨床研修病院群名: 名鉄病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

[illegible]

* 1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすぎけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

は、既已取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0304044

臨床研修病院群名: 名鉄病院臨床研修病院群

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

[illegible]

[illegible]

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすぎがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
内科	杉浦 宏紀	名鉄病院	部長	39	○	平成10年度臨床研修指導医養成講習会(医療研修推進財団)受講済 日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医	030404405	4
内科	市原 義雄	名鉄病院	部長	38	○	第47回新臨床研修指導医養成講習会(全国自治体病院協議会)受講 日本循環器学会専門医 日本内科学会認定医・指導医	030404405	4
内科	野田 友則	名鉄病院	医長	17	○	第13回 日本医師会 指導医のための教育ワークショップ受講 日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医	030404405	4
内科	緒方 良	名鉄病院	医長	15	○	第14回「名大ネットワーク」臨床研修指導医講習会」受講 日本内科学会認定医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、がん治療認定医、気管支鏡専門医、認定産業医	030404405	4
内科	西尾 雄司	名鉄病院	部長	34	○	第8回日本医師会指導医のための教育ワークショップ受講済 日本内科学会専門医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本肝臓学会肝臓専門医	030404405	4
内科	竹田 欽一	名鉄病院	部長	27	○	日本医師会 指導医のための教育ワークショップ受講 日本内科学会認定医・指導医、日本消化器病学会専門医、指導医、日本消化器内視鏡学会専門医、指導医、日本超音波医学会超音波専門医、指導医	030404405	4
内科	宮尾 眞一	名鉄病院	部長	38	○	第11回「名大ネットワーク」臨床研修指導医講習会受講 日本内科学会認定医 日本神経学会専門医	030404405	4
内科	高野 明美	名鉄病院	部長	36	○	第8回「名大ネットワーク」臨床研修指導医講習会」受講 日本内科学会認定医、総合内科専門医 日本神経学会専門医	030404405	4
内科	満間 典雅	名鉄病院	部長	29	○	研修指導医講習受講、日本神経学会指導医・神経内科専門医、日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医	030404405	4
内科	内田 圭	名鉄病院	部長	21	○	第12回「日本医師会 指導医のための教育ワークショップ」受講 日本神経学会専門医、日本内科学会認定内科医、総合内科専門医	030404405	4
内科	佐尾 浩	名鉄病院	副院長	41	○	平成16年度プログラム責任者養成講習会受講 平成7年度臨床研修指導医養成講習会(医療研修推進財団)受講受講	030404405	4
内科	岡本 秀樹	名鉄病院	部長	36	○	平成19年度 第2回臨床研修指導医養成課程講習会(日本病院会)受講 日本内科学会認定医 内分科学会専門医 糖尿病学会専門医	030404405	4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
小児科	永田 俊人	名鉄病院	部長	32	○	第7回 日本医師会 指導医のための教育ワークショップ受講 Health care provider(米国心臓協会)、PALS provider(米国心臓協会/米国小児科学会)、日本小児科学会認定小児科専門医	030404405	4
小児科	渡邊 修大	名鉄病院	部長	25	○	(社)全国社会保険協会連合会平成24年度臨床研修指導医養成講習会受講、日本小児科学会専門医、日本血液学会 専門医	030404405	4
外科	野寄 英樹	名鉄病院	部長	43	○	平成17年度プログラム責任者養成講習会受講 平成8年度臨床研修指導医養成講習会(医療研修推進財団)受講受講 日本外科学会指導医・専門医 日本消化器外科学会指導医 日本乳癌学会認定医	030404405	4
外科	小林 裕幸	名鉄病院	副院長	37	○	平成22年度プログラム責任者養成講習会(臨床研修協議会)受講 平成16年度臨床研修指導医養成講習会(四病院団体協議会)受講 外科専門医、消化器病専門医 消化器外科専門医 日本肝臓学会肝臓専門医 日本外科学会指導医 日本消化器外科学会指導医	030404405	1,4
外科	清水 稔	名鉄病院	部長	33	○	第6回 日本医師会 指導医のための教育ワークショップ受講 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会認定医	030404405	4
外科	中山 裕史	名鉄病院	部長	27	○	平成19年度国立病院機構臨床研修指導医講習会受講 日本外科学会外科専門医・認定医 がん治療認定医機構がん治療認定医 消化器がん外科治療認定医 日本消化器外科学会専門医 食道科認定医	030404405	4
外科	菱田 光洋	名鉄病院	部長	20	○	日本医師会 指導医のための教育ワークショップ受講 日本外科学会専門医	030404405	4
外科	鳥居 康二	名鉄病院	部長	19	○	第10回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 食道科認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医指導責任者 日本静脈経腸栄養学会講習終了	030404405	4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
外科	土屋 篤志	名鉄病院	部長	24	○	第10回「名大ネットワーク」臨床研修指導医講習会」受講 日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会リウマチ医	030404405	4
外科	長谷川 一行	名鉄病院	医長	17	○	第18回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講 日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会リウマチ医	030404405	4
外科	大原 茂幹	名鉄病院	部長	42	○	プログラム責任者講習受講 平成13年度臨床研修指導医養成講習会(医療研修推進財団)受講 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医	030404405	4
外科	竹内 洋太郎	名鉄病院	部長	24	○	平成19年度国立病院機構臨床研修指導医講習会受講 日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医	030404405	4
産婦人科	細井 延行	名鉄病院	院長	47	×	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030404405	上級医
産婦人科	平尾 有希恵	名鉄病院	部長	33	○	日本医師会 第16回「指導医のための教育ワークショップ」受講 日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030404405	4
麻酔科	明石 学	名鉄病院	部長	46	○	日本医師会「指導医のための教育」ワークショップ受講 ECFMG Certificate No.2110120、麻酔標榜医 2539号、日本麻酔科学会麻酔指導医第813号、日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医	030404405	4
麻酔科	神立 延久	名鉄病院	部長	25	○	臨床研修指導医養成講習会修了(20年度) 日本麻酔科学会専門医	030404405	4
救急部	三島 亜紀	名鉄病院	部長	19	○	第13回藤田保健衛生大学病院臨床研修指導医講習受講	030404405	4
選択	成島 雅博	名鉄病院	副院長	37	○	第9回「名大ネットワーク」指導医講習会受講 日本泌尿器科学会専門医、指導医	030404405	4
選択	荒木 英盛	名鉄病院	部長	23	○	(社)全国社会保険協会連合会臨床研修指導医養成講習会受講、日本泌尿器科学会専門医、指導医、がん治療認定医	030404405	4
選択	植田 広海	名鉄病院	部長	42	○	研修指導医講習受講 日本耳鼻咽喉科学会専門医、補聴器相談医、耳鼻咽喉科専門研修指導医	030404405	4
病理	原田 智子	名鉄病院	部長	30	×	日本病理学会認定病理専門医	030404405	上級医
	河路 なおみ	名鉄病院	看護課長				030404405	指導者

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
	武藤 達也	名鉄病院	薬剤部長				030404405	指導者
	佐藤 信成	名鉄病院	係長(診療放射線技師)				030404405	指導者
	服部 正	名鉄病院	係長(臨床検査技師)				030404405	指導者
地域医療	下方 辰幸	マスブン医院	院長	40	×	内科認定医	030404405	3、上級医
地域医療	松葉 周三	松葉内科	院長	38	×	日本内科学会認定医 日本消化器病学会認定専門医 日本消化器内視鏡学会認定専門医、指導医	030404405	3、上級医
地域医療	尾関 規重	尾関医院	院長	43	×	日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化管学会胃腸科認定医	030404405	3、上級医
地域医療	龍華 二郎	リウゲ内科 小田井クリニック	院長	52	×	日本内科学会認定内科医	030404405	3、上級医
地域医療	桜井 敏	医療法人 桜井医院	院長	36	×		030404405	3、上級医
地域医療	森 光春	医療法人心月会 じょうど医院	院長	39	×	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医	030404405	3、上級医
地域医療	徳田 衛	徳田クリニック	院長	33	○	第6回「名大ネットワーク」臨床研修指導医講習会」平成22年3月12日(金)～14日(日)受講 日本医師会認定産業医 愛知県救急業務高度化推進協議会指導医講習修了	030404405	3,4
地域医療	岩尾 康子	まごころ在宅医療クリニック	院長	27	○	研修指導医講習受講 日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本医師会認定産業医	030404405	3,4
地域医療	坂倉 一義	坂倉医院	院長	41	×	日本循環器学会専門医	030404405	3、上級医
地域医療	木股 貴哉	あおい在宅診療所	院長	22	○	研修指導医講習受講	030404405	3、4
地域医療	横塚 太郎	クリニックかけはし	院長	19	○	研修指導医講習受講、日本小児科学会小児科専門医、日本感染症学会認定医	030404405	3、4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
地域医療	鬼頭 哲太郎	クリニックかけはし	副院長	19	○	研修指導医講習受講、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医	030404405	4
地域医療	古山 明夫	医療法人 古山医院	院長	44	×	日本内科学会認定内科医、日本超音波医学会超音波専門医、日本循環器学会専門医、医学博士(名古屋市立大学)、日本医師会 認定産業医、認知症サポート医	030404405	3、上級医
地域医療	加藤 真司	かとう医院	院長	44	×		030404405	3、上級医
選択	堀田 良	老人保健施設 満天星	施設長	47	×		030404405	3、上級医
選択	松本 光弘	千種保健センター	保健センター 所長	28			030404405	3、上級医
選択	三好 幸次	東保健センター	保健センター 所長	32			030404405	3、上級医
選択	金田 誠一	北保健センター	保健センター 所長	44			030404405	3、上級医
選択	木下 節子	西保健センター	保健センター 所長	39			030404405	3、上級医
選択	神谷 美歩	中村保健センター	保健センター 所長	34			030404405	3、上級医
選択	山田 敬一	中保健センター	保健センター 所長	37			030404405	3、上級医
選択	葛島 清隆	昭和保健センター	保健センター 所長	37			030404405	3、上級医
選択	安福 小由里	瑞穂保健センター	保健センター 所長	26			030404405	3、上級医

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任 者 4 臨床研修 指導医(指導医)
選択	夏田 洋幹	熱田保健センター	保健センター 所長	34			030404405	3、上級医
選択	伊藤 恭典	中川保健センター	保健センター 所長	27			030404405	3、上級医
選択	木村 隆	港保健センター	保健センター 所長	46			030404405	3、上級医
選択	松原 史朗	南保健センター	保健センター 所長	40			030404405	3、上級医
選択	倉田 吉國	守山保健センター	保健センター 指導医	5			030404405	3、上級医
選択	五島 明	緑保健センター	保健センター 所長	33			030404405	3、上級医
選択	細野 晃弘	名東保健センター	保健センター 所長	19			030404405	3、上級医
選択	長谷部 哲也	天白保健センター	保健センター 所長	20			030404405	3、上級医
産婦人科	水野 公雄	名古屋第一赤十字病院	副院長 兼 総合周産期 母子医療センター長事務 取扱 兼 第一産婦人科 部長事務取扱 兼 医療 安全推進室長事務取扱 兼 医療技術部長事務取 扱	37	○	産婦人科指導医・専門医、婦人科腫瘍指導 医・専門医、がん治療認定医、周産期新生児 医学会暫定代表指導医、指導医講習会受講 済	030404405	4
産婦人科	安藤 智子	名古屋第一赤十字病院	第二産婦人科部 長 兼 遺伝カウ ンセリングセンター 長	34	○	産婦人科専門医、生殖医療指導医・専門医、 内分泌代謝科(産婦人科)専門医、内分泌代 謝科指導医、遺伝カウンセリング専門医、女性 ヘルスケア暫定指導医、指導医講習会受講済	030404405	4
産婦人科	津田 弘之	名古屋第一赤十字病院	第三産婦人科部 長	20	○	産婦人科指導医・専門医、周産期専門医(母 体・胎児)指導医、指導医講習会受講済、プロ グラム養成講習会受講済	030404405	3,4
産婦人科	廣村 勝彦	名古屋第一赤十字病院	第一産婦人科副 部長	17	○	産婦人科専門医・指導医、婦人科腫瘍専門 医、がん治療認定医、腹腔鏡技術認定医、指 導医講習会受講済	030404405	4
産婦人科	坂堂 美央子	名古屋第一赤十字病院	第二産婦人科副 部長	16	○	産婦人科指導医・専門医、がん治療認定医、 婦人科腫瘍専門医、腹腔鏡技術認定医、女性 ヘルスケア専門医、指導医講習会受講済	030404405	4
産婦人科	齋藤 愛	名古屋第一赤十字病院	第三産婦人科副 部長	16	○	産婦人科指導医・専門医、女性ヘルスケア指 導医・専門医、生殖医療専門医、指導医講習 会受講済	030404405	4
産婦人科	手塚 敦子	名古屋第一赤十字病院	産婦人科部医長	15	○	産婦人科指導医・専門医、周産期(母体・胎 児)専門医、指導医講習会受講済	030404405	4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
産婦人科	妹尾 恭司	名古屋市立西部医療センター	院長代行	36	○	全国自治体病院協議会・全国国民健康保険診療施設協議会主催第27回新臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化器がん検診学会認定医 日本消化管学会胃腸科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 名古屋市立大学高度医療教育研修センター教授 平成26年度プログラム責任者講習会受講	030404405	3,4
産婦人科	尾崎 康彦	名古屋市立西部医療センター	病院長補佐部長	35	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医 母体保護法指定医 名古屋市立大学高度医療教育研修センター教授	030404405	4
産婦人科	西川 尚美	名古屋市立西部医療センター	周産期医療センター長	27	○	愛知県医師会・日本医師会平成29年1月28日開催指導医のためのワークショップ受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医 母体保護法指定医 日本周産期・新生児学会周産期(母体・胎児)専門医・認定医 日本人類遺伝学会専門医	030404405	4
産婦人科	中元 永理	名古屋市立西部医療センター	副部長	15	○	第16回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済み 日本産婦人科学会産婦人科専門医	030404405	4
地域医療	米田 千賀子	愛知県済生会リハビリテーション病院	部長	30	×		030404405	3、上級医
精神科	水谷 浩明	医療法人資生会 八事病院	院長	32	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	吉田 伸一	医療法人資生会 八事病院	副院長	39	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	3,4
精神科	奥田 正英	医療法人資生会 八事病院	副院長	47	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	小林 健一	医療法人資生会 八事病院	精神科医師	9	×	精神保健指定医	030404405	上級医
精神科	高木 宏	愛知県精神医療センター	院長	30	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	平澤 克己	愛知県精神医療センター	副院長	29	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030404

臨床研修病院の名称:名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
精神科	羽瀨 知可子	愛知県精神医療センター	副院長兼総合医療部長	28	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	3,4
精神科	吉岡 眞吾	愛知県精神医療センター	病棟診療部長	33	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	中岡 健太郎	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	25	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	山崎 森一	愛知県精神医療センター	外来診療部長	26	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	合澤 祐	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	14	○	精神保健指定医 臨床研修指導医講習会受講	030404405	4
精神科	安 成根	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	16	×	精神保健指定医	030404405	上級医
精神科	鈴木 佳乃子	愛知県精神医療センター	外来診療部医長	9	×	精神保健指定医	030404405	上級医
精神科	堀 未来	愛知県精神医療センター	外来診療部医長	18	×	精神保健指定医	030404405	上級医
精神科	原野谷 郁夫	愛知県精神医療センター	社会復帰部医長	13	×	精神保健指定医	030404405	上級医
精神科	辻 里花	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	18	×	精神保健指定医	030404405	上級医
麻酔科	藤原 祥裕	愛知医科大学病院	教授	34	○	麻酔科指導医 臨床研修指導医養成講習会修了(19年度) 日本ヘインクリニック学会専門医	030404405	3,4
麻酔科	畠山 登	愛知医科大学病院	教授(特任)	32	○	日本ヘインクリニック学会専門医 日本麻酔科学会認定麻酔科指導医 臨床研修指導医養成講習会修了(18年度) 日本集中治療医学会専門医(2015.4~)	030404405	4
麻酔科	佐藤 祐子	愛知医科大学病院	准教授	25	○	麻酔科指導医 日本ヘインクリニック学会専門医 臨床研修指導医養成講習会修了(26年度)	030404405	4
麻酔科	下村 毅	愛知医科大学病院	助教	31	○	日本集中治療医学会集中治療専門医 臨床研修指導医養成講習会修了(18年度)	030404405	4
麻酔科	橋本 篤	愛知医科大学病院	助教	23	○	日本麻酔科学会認定麻酔科指導医 臨床研修指導医養成講習会修了(21年度)	030404405	4
麻酔科	高柳 博子	愛知医科大学病院	助教	14	○	日本麻酔科学会認定麻酔科専門医 臨床研修指導医養成講習会修了(29年度)	030404405	4